

## 佐野短期大学シラバス2014

科目名 Course Name	開講年次	開講学期	曜日・時限
介護職員初任者研修講座VI(こころとからだのしくみ・認知症の理解・障害の理解) <b>care staff beginner's training lectureVI</b>	2年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格	履修上の制限
2単位	講義	選択 (介護職員初任者研修ユニット必修)	介護職員初任者研修講座Ⅰ～Ⅴを受講し合格していること
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目			
介護職員初任者研修講座Ⅰ～Ⅴ			
同時に履修しておくことが望まれる科目			
介護職員初任者研修講座Ⅶ			
担当者に関する情報			
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
和田晴美 新井文子	福祉棟2F	月・火・水・木の9時から16時(授業時間を除く)	授業中に指示します
授業の概要			
「介護職員初任者研修講座Ⅵ」(こころとからだのしくみと生活支援技術、認知症の理解、障害の理解)では、利用者個々のニーズを的確に把握し、求められる支援を導き実践するための思考過程である「介護過程」を学ぶ。また、認知症と障害を理解するための学習を行う。			
授業の目標			
①介護過程を行う目的と介護過程の構成要素を列挙できるようにする。 ②紙上事例を通して、介護過程の一連の流れを説明できるようにする。 ③認知症を引き起こす疾患を列挙できるようにする。 ④認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)の基本的特性を列挙できるようにする。 ⑤認知症の利用者への対応、コミュニケーションの取り方、介護の原則について説明できるようにする。 ⑥障害の概念とICFを説明できるようにする。			
授業の方法			
「介護過程」は講義と演習の組み合わせで行う。はじめに介護過程の構成要素や一連の流れを説明し、事例を使って各自が介護計画を立案できるように個人ワークを行う。「認知症の理解」及び「障害の理解」は講義中心に進める。			
学習の成果(学習成果)			
①介護過程の流れをふまえて利用者に必要なニーズを考え、ニーズの充足に向けた計画の立案ができる。 ②認知症がある利用者に対して、尊厳の保持と利用者の理解に努めながら接する基本的な態度を身につけることができる。 ③障害の概念とICF、障害者福祉の基本的な考え方について述べるができる。			
授業のスケジュールと内容			
第1回目	こころとからだのしくみと生活支援技術 介護過程の基礎的理解① 介護過程の目的 構成要素 (第1回～9回担当: 和田)		
第2回目	こころとからだのしくみと生活支援技術 介護過程の基礎的理解② 介護過程の展開		
第3回目	こころとからだのしくみと生活支援技術 介護過程の基礎的理解③ 介護過程の展開		
第4回目	こころとからだのしくみと生活支援技術 介護過程の基礎的理解④ 介護過程の展開		
第5回目	認知症の理解① 認知症を取り巻く状況 認知症ケアの理念		
第6回目	認知症の理解② 医学的側面から見た認知症の基礎知識(脳のしくみ、記憶のしくみ)		

第7回目	認知症の理解③ 医学的側面から見た認知症の基礎知識(認知症を引き起こす疾患とその病態、ケア)		
第8回目	認知症の理解④ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活(認知症の人の生活障害、心理・行動の特徴)		
第9回目	認知症の理解⑤ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活(認知症の利用者への対応、家族への支援) *小テスト		
第10回目	障害の理解① 障害の基礎的理解(障害の概念とICF、障害者福祉の基本理念) (第10回～15回担当: 新井)		
第11回目	障害の理解② 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、支援の基礎的知識① 身体障害		
第12回目	障害の理解③ 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、支援の基礎的知識② 身体障害		
第13回目	障害の理解④ 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、支援の基礎的知識③ 知的障害		
第14回目	障害の理解⑤ 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、支援の基礎的知識④ 精神障害		
第15回目	介護職員初任者研修修了試験に向けた振り返り *小テスト		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%		評価基準Sは、授業の準備(テキスト、配布資料等)が整い、授業に集中している。ディスカッション場面では他者の話に耳を傾けつつ、自らの意見も積極的に述べることができる。
レポート	20%		介護過程の展開で評価する。事例の利用者をイメージし、必要なニーズが抽出できていること。利用者の視点での目標設定ができ、目標達成に向けた支援が考えられていることを評価の視点とする。
調査報告書			
小テスト	60%		第9、15回目に小テストを行う。穴埋め問題、文章を読み○×を付けたときの組み合わせの選択問題等。
試験			
発表内容(態度含む)			
その他			
教科書と参考図書			
介護職員初任者研修課程テキストシリーズ 2巻(日本医療企画)			
履修上の留意点・ルール			
講義・グループ演習に積極的に参加し、学びを共有してほしい。机上に携帯電話、飲み物など教材以外のものを置くことは禁止する。やむを得ず欠席する場合は、必ずその部分の学習を補い、届け出は速やかに提出すること。			